

◎平成29年度のスタートに向けて

東日本大震災から6年を過ぎましたが、復興に向け取組んでおられる方々には心より敬意を表します。また、各地では、防災対策と並行して持続可能な開発目標に向けた環境施策を掲げ、環境にやさしいまちづくりに取り組んでいます。ひたちなか市においても昨年度「ひたちなか市第2次環境基本計画」が策定され、その中では「環境への負荷の少ない社会づくり」を目指すことがうたわれています。

昨年度のなかなかワークの活動を振り返って見ますと、活動の主体であるIT活動ではITサポートセンター管理でWindows10対応やタブレット・スマフォ対応の活動が始まっています。「Maple(メイプル)」の活動では県立大学や笠間市の公民館などでの講座も行いました。教育支援では茨城高専で学生の就職準備のためのキャリア教育を担当し、会員の持っている豊富な経験を生かしてキャリアアップの仕方や面接時の自己PRの仕方などを指導しました。また、8回目となる「青少年のための科学の祭典ひたちなか大会」では2日間で9,500名もの入場者があり、会場で工作をする子供たちの真剣な眼差しから明るい未来が垣間見られるようでした。

なかなかワークの活動も発足以来14年を経過して各事業も定着してきました。平成29年度は設立当初の活動目標である「産業・人材・まちを元気にしたい」に、環境に優しいまちづくりの視点を加えた「安心安全の住み良いまちづくり」に向けて、思いを同じくする人達と連携しながら、以下の活動目標を掲げて取組みたいと思います。

1. **情報発信の強化**：会員の持っている得意技を共有化し、インターネット等を使用したユニバーサルな情報発信により地域の人達との情報交流を深め、全員による活動の拡大を図る。
2. **活動の見える化**：Mapleなどの顔の見えるコミュニティ活動を通して、子育て中の女性の講座など地域活動との連携を図る。
3. **地域ニーズに沿った推進の拡大**：科学の祭典など各種イベントを通し、地域ニーズの掘り起こしと持続可能な消費と生産など環境に優しく住み良いまちづくりへの展開を図る。

代表理事 市毛修

☆トピックス☆

1. Maple 活動

Mapleはパソコンの講座を担当していますが、教室の環境が4月からWindows10になりました。講座で使用するテキストはその都度内容を見直してきましたが、今年度は大幅な変更が必要となり、現在メンバーで対応しております。依頼に応じて変更と見直しが続いていくと思われませんが、手に取った生徒さんにより伝わり分かりやすい内容になれるよう今後も尽力いたします。昨年からは始まった公民館での講座が、今年度も引き続き依頼をいただきましたので、より多くの方に楽しさや発見をお伝えできたらいいなと思っております。夏休みにはこどもパソコン教室も企画しておりますので、こちらもたくさんの笑顔に会えるよう頑張りたいと思います。(津久浦)

2. 茨城高専キャリア教育支援

11月から始まった学生の就職準備のためのキャリア教育が1月に終了し、メンターと担任の先生方との懇談会が3月30日に行われました。先生方の指導で参加者が増えた反面、一人当たりの指導時間が少なくなった関係で指導不足の点も見受けられましたが、その中でも積極的に参加した学生の成長が著しかったことが成果でした。(高島)

☆総会・会員交流会の案内☆

1. 日時：平成29年5月21日(日) 13:30~17:00

13:30~13:40 代表挨拶 / 13:40~13:50 市長挨拶 /

13:50~14:20 総会 / 14:20~15:00 講演会(デザイナー小佐原氏)(裏面) /

15:10~17:00 交流会(会費¥2,000)

2. 場所：ひたちなか商工会議所 300号室 ひたちなか市勝田中央14-8 [TEL:029-273-1371](tel:029-273-1371)

～地域づくりはあなたの力で走り出す～



講師：

ローカル鉄道・地域づくり大学事務局長

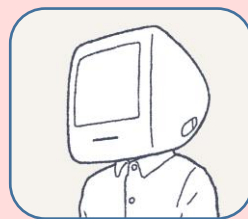
海野 裕 氏

2月14日（火）、ワークプラザ勝田で「人が集まるひたちなかの魅力」をテーマに、市民活動フォーラム2017が開催され、その中で講演いただきましたので内容を紹介します。

ローカル鉄道・地域づくり大学は、周辺の鉄道が次々廃線になる中でひたちなか市だけなぜ存続させることができたのかを分析し、そのノウハウを全国にT.T.しているという目的で設立して4年。活動の中心は毎年夏開催のサマースクールと不定期開催のサミットで、昨年の夏には「終着駅サミット」も開催（7月30日、ホテルニュー白亜紀）し、全国から300名余りが参加した中でローカル鉄道の大切さが語り合われました。

その他にはサマースクールへの参加者とのネットワークで日々情報交換が行われており、ローカル鉄道推進のための人材育成と交流作りを進めています。ひたちなかは湊線以外にも人が集まる要素をいくつも持っていますが、このように全国から多くの人が集まるひたちなかの魅力は何なのかを探っていきます。私自身はジワジワくる人の魅力を感じており、ここに「幸福の原点」があると考えています。本当に大切なものは何かを知っている人たちが住んでいるまちという感じです。（高島記）

～那珂湊地区の新観光案内板～



講師：

デザイナー、常磐大学講師

小佐原 孝幸 氏

2015年、地域性をとり入れた『ひたちなか海浜鉄道湊線駅名標』でグッドデザイン賞を受賞。美術の教科書『中学校美術』（日本文教出版、2016年～2019年）では制作に携わり、教材はひたちなか市の中学校をはじめ日本全国で使用されている。2014年ひたちなか市功労表彰。2017年クリエイティブユニット「リベラルラベル」結成。環境芸術学会所属。常磐大学講師。今回は最新の取り組みについてお話しいただきます。

■日時：平成29年5月21日（日）14:20～15:00

■場所：ひたちなか商工会議所 3F会議室(300)

ひたちなか市勝田中央 14-8

■対象者：一般市民、学生

■参加費：無料(自由参加)

■主催：NPO 法人 なかなかワーク

■問合せ先：事務局(029-264-2488)



☆ 会員募集 ☆

なかなかワークでは新規会員を募集しています。

今までの経験や知識を地域の活性化に役立てたいと思っている方。地域で新しい出会いによる新しいビジネスを始めたいと思っている方。なかなかワークの趣旨に賛同し、ご支援いただける方。地域で新しいネットワークをつくりたいと思っている方。ひたちなか市民以外でも参加できます。学生、SOHOの方の入会も歓迎します。

会費は、正会員 年6,000円 準会員・学生会員 年3,000円です。

* 正会員は当団体の運営・活動に参加する方、準会員は当団体からの情報を受ける方です。

お問い合わせ、お申し込みは事務局までお願いします。(Tel.029-264-2488)